

(一社) 日本建築ドローン協会

第 15 回建築ドローン技術セミナー発表者情報

【講演者 1】

■発表者(1) : 山本 健一

所属(1) : 経済産業省 製造産業局 航空機武器産業課 次世代空モビリティ政策室
次世代空モビリティ戦略企画調整官 (東京都派遣)

発表者(2) : 中原 健太郎

所属(2) : 経済産業省 製造産業局 航空機武器産業課 次世代空モビリティ政策室
係長 (大分県大分市派遣)

■発表題目 : 都市・建築における次世代エアモビリティの活用と展望

■発表概要 : 次世代空モビリティ (空飛ぶクルマ) の社会実装を進めるための政府の取組について説明。特に、空飛ぶクルマの都市内実装に不可欠な離着陸場 (パーティポート) の整備促進に向けた政策を説明予定。

■略歴(1) : 1998 年 東京都庁に土木職として入都。都市整備局において、再開発や区画整理などのまちづくり、大規模駅前開発の開発計画調整など担う。2021 年 政策企画局東京ベイ eSG プロジェクト担当として、空飛ぶクルマなど最先端技術の実装を担う。2023 年 経済産業省に派遣、自治体の視点やまちづくりの知見を活かし、空飛ぶクルマやドローンの政策立案などを担う。技術士 (総合技術監理部門) (建設部門/都市及び地方計画)

略歴(2) : 2014 年 大分市役所 入庁。土木建築部にて建物の営繕業務を担当。その後、都市計画部で建築関連法規の窓口業務を担当。
2023 年 経済産業省 出向。建築の観点から空モビリティを都市へ実装するための政策立案に携わる。一級建築士。

【講演者 2】

■発表者 : 平山 紀之

■所属 : 国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) 航空・宇宙部
次世代空モビリティ・ユニット ReAMo PJ プロジェクトマネージャー

■発表題目 : 次世代空モビリティの社会実装に向けた実現プロジェクト (ReAMo プロジェクト) について

■発表概要 : NEDO は、2022 年度から「次世代空モビリティの社会実装に向けた実現プロジェクト : ReAMo (リアモ) プロジェクト」として、次世代空モビリティ (ドローン・空飛ぶクルマ) の性能評価手法の開発および運航管理技術の開発などを行っています。本セッションではプロジェクトの概要を示すとともに、今年度までの成果・今後の取り組みについて講演します。

■略歴 : 1997 年 4 月株式会社東芝 入社。デジタル放送受信機コンテンツ保護技術、家電連携技術、移動ロボットソフトウェア技術開発に従事。

2022 年 4 月 国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) に出向し、ReAMo プロジェクトなど次世代空モビリティに係る国家プロジェクトマネジメントに従事。2024 年 7 月より ReAMo PJ プロジェクトマネージャー。

【講演者 3】

- 発表者：河野 大助
- 所属：(株) インプレス ドローンジャーナル編集長／インプレス総合研究所リサーチャー
- 発表題目：『ドローンビジネス調査報告書 2025【インフラ・設備点検編】』から紐解く、ドローンによるインフラ点検ビジネスの最新事情
- 発表概要：ドローンの商用利用の中で大きな存在となっているインフラ設備の点検ビジネス。本講演ではその分野の現状を分析した「ドローンビジネス調査報告書 2025【インフラ・設備点検編】」から注目のトピックス、課題や今後の展望まで紹介します。
- 略歴：広告業界で実績を積んだのち、インプレスグループにて市場調査業務を担当。特に IT デジタル関連の新規市場調査に精通。2015 年から業界指標となるドローン市場調査と、ドローンビジネス調査報告書をスタートさせる。2017 年、ドローンジャーナルを立ち上げ、編集長に就任。自らも 100 社を超えるドローン関連企業への取材実績を持つ。

【講演者 4】

- 発表者：伊藤 英
- 所属：With World JP 代表
- 発表題目：海外の建設分野におけるドローンの最新動向と今後の国内展望
- 発表概要：ドローン技術は日進月歩のイノベーションを遂げ、世界各国で新たな価値を創出し続けています。とりわけ海外の建設業界では、他業界に先駆けて多彩なドローンを導入し、大きな成果を挙げてきました。本講演では、海外での先進的なドローン活用事例を紹介するとともに、ドローンを起点としたロボティクスや AI などの技術が今後どのような進化を遂げていくのか、その展望を探ります。
- 略歴：2018 年、3 年連続で世界トップのドローン・ソリューションプロバイダーに選出された Aerodyne Group の日本法人を設立し、初代 CEO に就任。同社を通じて日本のドローン企業と積極的に資本・業務提携を行う一方、提携先企業の役員を兼務しながら日本のドローン産業を海外市場へ展開する活動に携わる。ドローン業界の最前線で培ってきた経験をもとに、現在はドローン企業の事業開発支援や、自治体・インフラ関連の民間企業向けドローン導入支援を行う。著書に『ドローンビジネス調査報告書 2024 年 海外動向編』がある。

【講演者 5】

- 発表者：藤山 真美子
- 所属：お茶の水女子大学 共創工学部 人間環境工学科 准教授
- 発表題目：都市・建築分野におけるドローン・空飛ぶクルマの活用をテーマとした工学教育について
- 発表概要：近年のものづくりでは、製品開発だけではなく、技術革新がもたらすイノベーションが重要視されています。これら新たな価値創造においては、既存市場の代替や改善だけではなく、領域や専門性を横断した課題や可能性を探求する「デザイン思考」が注目されます。本発表では、本学で実施しているドローン・飛ぶクルマの活用を

テーマとした工学教育を紹介しながら、ドローン技術の社会実装アプローチについて考えてみたいと思います。

- 略 歴：お茶の水女子大学共創工学部人間環境工学科准教授。専門分野は、都市・建築デザイン、デザイン工学。九州大学大学院芸術工学府芸術工学専攻修了後、建築設計事務所勤務。東北大学工学研究科都市・建築学専攻助教などを経て、2021 年にお茶の水女子大学に着任。2022 年より、お茶の水女子大学ジェンダード・イノベーション研究所兼任。

【講演者 6】

- 発表者：佐々木 健人
- 所属：パーソルビジネスプロセスデザイン（株） ビジネスエンジニアリング事業本部
ビジネス戦略部 エキスパート
- 発表題目：建築ドローン分野におけるキャリアについて
- 発表概要：新産業であるドローン業界を支える“人材”に着目し、建築業界におけるドローン職種の紹介と、ドローン職種の求人状況の変化から人材ニーズについて説明する予定です。
- 略 歴：電子部品・自動車会社にて生産技術研究に従事。その後、IT 会社のビジネスコンサルタントに従事。その後、前職のドローンベンチャー企業のサービス企画に従事し実績を積み、現職ではドローン関連の事業戦略やサービス企画を担当。ドローンの社会実装に向けた企画立案や講演活動を行う。